

100億宣言



株式会社フジメタル（製造業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
藤井 政敏

先端の設備と伝統の技巧で最高の品質を

フジメタルは半導体製造工程に使用されるスパッタリングターゲットを中心に半導体製造装置の部品などを製造している。製造工程では加工工程はもちろんのこと、検査工程についても自動化を推し進めており、厳格な生産管理に基づく安定した供給体制を確立している。スパッタリングターゲットは高いシェアを誇り、新たな機械設備とシステム構築を進めさらなる発展を目指す。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年の売上高100億円達成に向け、既存事業のスパッタリングターゲット加工事業が年率7%程度の成長を見込み、2030年に材料調達、鍛造、圧延、HIP処理等協力会社との連携を強化。2031年以降スパッタリングターゲット製品事業で年率10%の成長を目指す。

課題

- チタン(Ti)、タンタル(Ta)等はレアメタルであり、高品質かつ安定的に低価格で調達できるルートを確立する必要がある。
- 新規スパッタリングターゲットに対して半導体デバイスメーカーの承認に1年～2年を要す。
- 加工機械設備、自動化システムへの継続的な投資が不可欠であり、大きな負担となる

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

従来はスパッタリングターゲット材料メーカーからの材料支給により加工のみの請負加工事業。5年後にはフジメタルがメーカーとなり、スパッタリングターゲットの販売を行う。最先端半導体は従来通り、大手ターゲット材料メーカーからの請負加工、パワー半導体や自動車向けなどを対象に自社製のスパッタリングターゲットを販売する。設備投資による生産体制の増強、自動化の推進により、大幅に生産能力を拡大する。

実施体制

- スパッタリングターゲット加工では、社内の生産体制増強と自動化を推進することで生産数アップを図り、協業する熱処理事業者との連携強化により、半導体需要トレンドに合わせた生産体制の継続的な増強を図る。
- 既存のサプライヤと新たなサプライヤを育成し、強固なサプライチェーンを構築し、安定供給体制を確立する。
- 自社工場の人員増強を図り、既存人員における技術力の底上げならびに新規人員に対する技能継承を進め、持続可能な生産体制を確立する。



(株)フジメタル 本社工場

○本社所在地：神奈川県川崎市川崎区
日ノ出2-7-16

○事業概要：スパッタリングターゲット
の製造・販売

○常時使用する従業員数：110名（2024年
4月期）

○現在の売上高：19億円（2024年4月期）

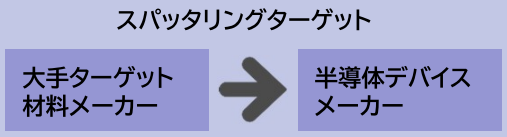
○法人番号：5020001074350

○Web：<https://www.fuji-metal.co.jp/home>

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の根拠と売上高推移

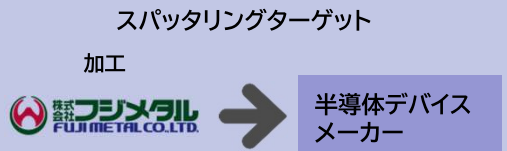
【従来の加工事業】



既存事業の約90%を占める加工事業。世界シェア約60%を占める大手ターゲット材料メーカーに高度な加工技術によるスパッタリングターゲットを供給している。最先端半導体向けのφ300mm高品質スパッタリングターゲットは、今後も需要拡大が続くため、引き続き主力事業として、継続的な増産に対応した投資を行い対応する。

【新規の製品事業】

ターゲット材料
HIP処理



新規事業として自社で材料調達を行い、スパッタリングターゲットを半導体デバイスメーカーに直接供給する事業をスタートする。既存顧客である大手ターゲット材料メーカーの協力を得て、競合に価格競争力で負けているφ200mm以下のパワー半導体や自動車向け半導体などを対象に、スパッタリングターゲットを販売する。

売上高

